



資料編

1 意見聴取結果

(1) こども・保護者アンケート調査

【注意事項】

- ① 設問の構成比(%)については、小数点第2位以下を四捨五入して表記している。
- ② 単一回答の設問における構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%になっていない場合がある。
- ③ 複数回答の設問における構成比(%)は、集計対象数に対する回答数の比率を示すものであり、その合計は100%を超えることがある。

○ 児童・生徒

問 1性別

選択肢	計	割合
1 男	431	47.9%
2 女	455	50.6%
3 答えたくない・無回答	14	1.5%
回答数計	900	

問 2学年

選択肢	計	割合
小学1年生	71	7.9%
小学2年生	67	7.4%
小学3年生	78	8.7%
小学4年生	78	8.7%
小学5年生	105	11.7%
小学6年生	98	10.9%
中学1年生	127	14.1%
中学2年生	158	17.6%
中学3年生	112	12.4%
特別支援学校（高等部）	5	0.6%
無回答	1	0.1%
回答数計	900	

問 3居住地域

選択肢	計	割合
1 大曲	340	37.8%
2 神岡	25	2.8%
3 西仙北	104	11.6%
4 中仙	57	6.3%
5 協和	98	10.9%
6 南外	82	9.1%
7 仙北	63	7.0%
8 太田	124	13.8%
9 大仙市以外・無回答	7	0.8%
回答数計	900	

問 4家族構成（複数回答）

選択肢	計	割合
1 父親	800	88.9%
2 母親	874	97.1%
3 祖父	299	33.2%
4 祖母	387	43.0%
5 兄・姉	395	43.9%
6 弟・妹	409	45.4%
7 その他	86	9.6%
集計対象数	900	

問5　子どもの権利を知っているか			問6　困ったときに助けてくれる存在がいるか																																																								
<table><tr><td>選択肢</td><td>計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　知っている</td><td>178</td><td>19.8%</td></tr><tr><td>2　知らない</td><td>721</td><td>80.1%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1</td><td>0.1%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>900</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1　知っている	178	19.8%	2　知らない	721	80.1%	無回答	1	0.1%	回答数計	900		<table><tr><td>選択肢</td><td>合計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　たくさんいる</td><td>554</td><td>61.6%</td></tr><tr><td>2　少しいる</td><td>326</td><td>36.2%</td></tr><tr><td>3　いない</td><td>17</td><td>1.9%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>3</td><td>0.3%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>900</td><td></td></tr></table>			選択肢	合計	割合	1　たくさんいる	554	61.6%	2　少しいる	326	36.2%	3　いない	17	1.9%	無回答	3	0.3%	回答数計	900																						
選択肢	計	割合																																																									
1　知っている	178	19.8%																																																									
2　知らない	721	80.1%																																																									
無回答	1	0.1%																																																									
回答数計	900																																																										
選択肢	合計	割合																																																									
1　たくさんいる	554	61.6%																																																									
2　少しいる	326	36.2%																																																									
3　いない	17	1.9%																																																									
無回答	3	0.3%																																																									
回答数計	900																																																										
問7　スクールカウンセラーへ悩みを話した経験があるか			問8　こども食堂へ行った経験があるか																																																								
<table><tr><td>選択肢</td><td>合計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　話したことがある</td><td>79</td><td>8.8%</td></tr><tr><td>2　話したことはない</td><td>819</td><td>91.0%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>2</td><td>0.2%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>900</td><td></td></tr></table>			選択肢	合計	割合	1　話したことがある	79	8.8%	2　話したことはない	819	91.0%	無回答	2	0.2%	回答数計	900		<table><tr><td>選択肢</td><td>計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　行ったことがある</td><td>30</td><td>3.3%</td></tr><tr><td>2　行ったことはない</td><td>870</td><td>96.7%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>900</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1　行ったことがある	30	3.3%	2　行ったことはない	870	96.7%	無回答	0	0.0%	回答数計	900																									
選択肢	合計	割合																																																									
1　話したことがある	79	8.8%																																																									
2　話したことはない	819	91.0%																																																									
無回答	2	0.2%																																																									
回答数計	900																																																										
選択肢	計	割合																																																									
1　行ったことがある	30	3.3%																																																									
2　行ったことはない	870	96.7%																																																									
無回答	0	0.0%																																																									
回答数計	900																																																										
問9　自分の安心できる居場所はどこか（複数回答）																																																											
<table><tr><td>選択肢</td><td>計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　自分の家（自分の部屋を除く）</td><td>720</td><td>80.0%</td></tr><tr><td>2　自分の部屋</td><td>460</td><td>51.1%</td></tr><tr><td>3　学校（スポ少、部活動を除く）</td><td>302</td><td>33.6%</td></tr><tr><td>4　スポ少、部活動</td><td>201</td><td>22.3%</td></tr><tr><td>5　インターネット・SNS・オンラインゲーム上</td><td>163</td><td>18.1%</td></tr><tr><td>6　塾や習い事の教室</td><td>63</td><td>7.0%</td></tr><tr><td>7　公園や広場</td><td>115</td><td>12.8%</td></tr><tr><td>8　祖父母・親戚の家や友だちの家</td><td>338</td><td>37.6%</td></tr><tr><td>9　買い物や飲食をする施設（ショッピングセンターやファストフード店など）</td><td>117</td><td>13.0%</td></tr><tr><td>10　お金を払って遊ぶ施設（カラオケ・ゲームセンターなど）</td><td>131</td><td>14.6%</td></tr><tr><td>11　公共の建物（公民館、図書館など）</td><td>111</td><td>12.3%</td></tr><tr><td>12　児童館</td><td>67</td><td>7.4%</td></tr><tr><td>13　放課後等デイサービス</td><td>9</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>14　その他</td><td>33</td><td>3.7%</td></tr><tr><td>15　わからない</td><td>11</td><td>1.2%</td></tr><tr><td>16　安心できる居場所はない</td><td>4</td><td>0.4%</td></tr><tr><td>集計対象数</td><td>900</td><td></td></tr></table>						選択肢	計	割合	1　自分の家（自分の部屋を除く）	720	80.0%	2　自分の部屋	460	51.1%	3　学校（スポ少、部活動を除く）	302	33.6%	4　スポ少、部活動	201	22.3%	5　インターネット・SNS・オンラインゲーム上	163	18.1%	6　塾や習い事の教室	63	7.0%	7　公園や広場	115	12.8%	8　祖父母・親戚の家や友だちの家	338	37.6%	9　買い物や飲食をする施設（ショッピングセンターやファストフード店など）	117	13.0%	10　お金を払って遊ぶ施設（カラオケ・ゲームセンターなど）	131	14.6%	11　公共の建物（公民館、図書館など）	111	12.3%	12　児童館	67	7.4%	13　放課後等デイサービス	9	1.0%	14　その他	33	3.7%	15　わからない	11	1.2%	16　安心できる居場所はない	4	0.4%	集計対象数	900	
選択肢	計	割合																																																									
1　自分の家（自分の部屋を除く）	720	80.0%																																																									
2　自分の部屋	460	51.1%																																																									
3　学校（スポ少、部活動を除く）	302	33.6%																																																									
4　スポ少、部活動	201	22.3%																																																									
5　インターネット・SNS・オンラインゲーム上	163	18.1%																																																									
6　塾や習い事の教室	63	7.0%																																																									
7　公園や広場	115	12.8%																																																									
8　祖父母・親戚の家や友だちの家	338	37.6%																																																									
9　買い物や飲食をする施設（ショッピングセンターやファストフード店など）	117	13.0%																																																									
10　お金を払って遊ぶ施設（カラオケ・ゲームセンターなど）	131	14.6%																																																									
11　公共の建物（公民館、図書館など）	111	12.3%																																																									
12　児童館	67	7.4%																																																									
13　放課後等デイサービス	9	1.0%																																																									
14　その他	33	3.7%																																																									
15　わからない	11	1.2%																																																									
16　安心できる居場所はない	4	0.4%																																																									
集計対象数	900																																																										
問10　大仙市が好きか			問11　大人になっても大仙市に住み続けたいと思うか																																																								
<table><tr><td>選択肢</td><td>計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　すごく好き</td><td>512</td><td>56.9%</td></tr><tr><td>2　少し好き</td><td>327</td><td>36.3%</td></tr><tr><td>3　あまり好きではない</td><td>49</td><td>5.4%</td></tr><tr><td>4　まったく好きではない</td><td>9</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>3</td><td>0.3%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>900</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1　すごく好き	512	56.9%	2　少し好き	327	36.3%	3　あまり好きではない	49	5.4%	4　まったく好きではない	9	1.0%	無回答	3	0.3%	回答数計	900		<table><tr><td>選択肢</td><td>計</td><td>割合</td></tr><tr><td>1　すごく思う</td><td>257</td><td>28.6%</td></tr><tr><td>2　少し思う</td><td>408</td><td>45.3%</td></tr><tr><td>3　あまり思わない</td><td>181</td><td>20.1%</td></tr><tr><td>4　まったく思わない</td><td>53</td><td>5.9%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1</td><td>0.1%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>900</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1　すごく思う	257	28.6%	2　少し思う	408	45.3%	3　あまり思わない	181	20.1%	4　まったく思わない	53	5.9%	無回答	1	0.1%	回答数計	900													
選択肢	計	割合																																																									
1　すごく好き	512	56.9%																																																									
2　少し好き	327	36.3%																																																									
3　あまり好きではない	49	5.4%																																																									
4　まったく好きではない	9	1.0%																																																									
無回答	3	0.3%																																																									
回答数計	900																																																										
選択肢	計	割合																																																									
1　すごく思う	257	28.6%																																																									
2　少し思う	408	45.3%																																																									
3　あまり思わない	181	20.1%																																																									
4　まったく思わない	53	5.9%																																																									
無回答	1	0.1%																																																									
回答数計	900																																																										

問 1 2 自分の意見を言える場があると感じるか

選択肢	計	割合
1 たくさんあると感じる	371	41.2%
2 少しはあると感じる	489	54.3%
3 まったくないと感じる	39	4.3%
無回答	1	0.1%
回答数計	900	

問 1 3 朝食を食べているか

選択肢	計	割合
1 毎日食べている	769	85.4%
2 食べる日の方が多い	84	9.3%
3 食べる日の方が少ない	31	3.4%
4 ほとんど食べない	15	1.7%
無回答	1	0.1%
回答数計	900	

問 1 4 ひとりでご飯を食べることがあるか

選択肢	計	割合
1 ある（毎日ひとりで食べている）	22	2.4%
2 ある（ひとりで食べる日の方が多い）	41	4.6%
3 ある（ひとりで食べる日の方が少ない）	225	25.0%
4 ひとりで食べることはほとんどない	612	68.0%
無回答	0	0.0%
回答数計	900	

○ 保護者

問1 居住地域			問2 こどもから見た同居家族（複数回答）																																																														
<table><tr><th>選択肢</th><th>計</th><th>割合</th></tr><tr><td>1 大曲</td><td>368</td><td>51.9%</td></tr><tr><td>2 神岡</td><td>31</td><td>4.4%</td></tr><tr><td>3 西仙北</td><td>45</td><td>6.3%</td></tr><tr><td>4 中仙</td><td>67</td><td>9.4%</td></tr><tr><td>5 協和</td><td>55</td><td>7.8%</td></tr><tr><td>6 南外</td><td>16</td><td>2.3%</td></tr><tr><td>7 仙北</td><td>60</td><td>8.5%</td></tr><tr><td>8 太田</td><td>63</td><td>8.9%</td></tr><tr><td>9 大仙市以外</td><td>4</td><td>0.6%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>709</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1 大曲	368	51.9%	2 神岡	31	4.4%	3 西仙北	45	6.3%	4 中仙	67	9.4%	5 協和	55	7.8%	6 南外	16	2.3%	7 仙北	60	8.5%	8 太田	63	8.9%	9 大仙市以外	4	0.6%	無回答	0	0.0%	回答数計	709		<table><tr><th>選択肢</th><th>計</th><th>割合</th></tr><tr><td>1 父親</td><td>595</td><td>83.9%</td></tr><tr><td>2 母親</td><td>683</td><td>96.3%</td></tr><tr><td>3 祖父</td><td>189</td><td>26.7%</td></tr><tr><td>4 祖母</td><td>248</td><td>35.0%</td></tr><tr><td>5 おじ、おば</td><td>34</td><td>4.8%</td></tr><tr><td>6 その他</td><td>128</td><td>18.1%</td></tr><tr><td>集計対象数</td><td>709</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1 父親	595	83.9%	2 母親	683	96.3%	3 祖父	189	26.7%	4 祖母	248	35.0%	5 おじ、おば	34	4.8%	6 その他	128	18.1%	集計対象数	709	
選択肢	計	割合																																																															
1 大曲	368	51.9%																																																															
2 神岡	31	4.4%																																																															
3 西仙北	45	6.3%																																																															
4 中仙	67	9.4%																																																															
5 協和	55	7.8%																																																															
6 南外	16	2.3%																																																															
7 仙北	60	8.5%																																																															
8 太田	63	8.9%																																																															
9 大仙市以外	4	0.6%																																																															
無回答	0	0.0%																																																															
回答数計	709																																																																
選択肢	計	割合																																																															
1 父親	595	83.9%																																																															
2 母親	683	96.3%																																																															
3 祖父	189	26.7%																																																															
4 祖母	248	35.0%																																																															
5 おじ、おば	34	4.8%																																																															
6 その他	128	18.1%																																																															
集計対象数	709																																																																
問3 家庭にいるこどもの数			問4 理想のこどもの数																																																														
<table><tr><th>選択肢</th><th>計</th><th>割合</th></tr><tr><td>1 1人</td><td>149</td><td>21.0%</td></tr><tr><td>2 2人</td><td>379</td><td>53.5%</td></tr><tr><td>3 3人</td><td>128</td><td>18.1%</td></tr><tr><td>4 4人以上</td><td>51</td><td>7.2%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>2</td><td>0.3%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>709</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1 1人	149	21.0%	2 2人	379	53.5%	3 3人	128	18.1%	4 4人以上	51	7.2%	無回答	2	0.3%	回答数計	709		<table><tr><th>選択肢</th><th>計</th><th>割合</th></tr><tr><td>1 1人</td><td>32</td><td>4.5%</td></tr><tr><td>2 2人</td><td>336</td><td>47.4%</td></tr><tr><td>3 3人</td><td>274</td><td>38.6%</td></tr><tr><td>4 4人以上</td><td>64</td><td>9.0%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>3</td><td>0.4%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>709</td><td></td></tr></table>			選択肢	計	割合	1 1人	32	4.5%	2 2人	336	47.4%	3 3人	274	38.6%	4 4人以上	64	9.0%	無回答	3	0.4%	回答数計	709																			
選択肢	計	割合																																																															
1 1人	149	21.0%																																																															
2 2人	379	53.5%																																																															
3 3人	128	18.1%																																																															
4 4人以上	51	7.2%																																																															
無回答	2	0.3%																																																															
回答数計	709																																																																
選択肢	計	割合																																																															
1 1人	32	4.5%																																																															
2 2人	336	47.4%																																																															
3 3人	274	38.6%																																																															
4 4人以上	64	9.0%																																																															
無回答	3	0.4%																																																															
回答数計	709																																																																
問5 理想のこども数を持ってない理由（「家庭にいるこどもの数」が「理想のこどもの数」より少ない場合のみ回答）																																																																	
<table><tr><th>選択肢</th><th>計</th><th>割合</th></tr><tr><td>1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから</td><td>171</td><td>44.3%</td></tr><tr><td>2 仕事と育児の両立が困難だから</td><td>61</td><td>15.8%</td></tr><tr><td>3 健康上の理由から</td><td>22</td><td>5.7%</td></tr><tr><td>4 出産、育児の肉体的・精神的負担に耐えられないから</td><td>40</td><td>10.4%</td></tr><tr><td>5 自分や夫婦の生活を大切にしたいから</td><td>2</td><td>0.5%</td></tr><tr><td>6 その他</td><td>55</td><td>14.2%</td></tr><tr><td>7 今後、出産予定または産みたいと思っている</td><td>12</td><td>3.1%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>23</td><td>6.0%</td></tr><tr><td>回答数計</td><td>386</td><td></td></tr></table>						選択肢	計	割合	1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから	171	44.3%	2 仕事と育児の両立が困難だから	61	15.8%	3 健康上の理由から	22	5.7%	4 出産、育児の肉体的・精神的負担に耐えられないから	40	10.4%	5 自分や夫婦の生活を大切にしたいから	2	0.5%	6 その他	55	14.2%	7 今後、出産予定または産みたいと思っている	12	3.1%	無回答	23	6.0%	回答数計	386																															
選択肢	計	割合																																																															
1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから	171	44.3%																																																															
2 仕事と育児の両立が困難だから	61	15.8%																																																															
3 健康上の理由から	22	5.7%																																																															
4 出産、育児の肉体的・精神的負担に耐えられないから	40	10.4%																																																															
5 自分や夫婦の生活を大切にしたいから	2	0.5%																																																															
6 その他	55	14.2%																																																															
7 今後、出産予定または産みたいと思っている	12	3.1%																																																															
無回答	23	6.0%																																																															
回答数計	386																																																																

問6 自身またはパートナーは、産後、退院してから4か月健診までの間、市が実施する事業や医療機関等を利用した指導・ケアを十分に受けることができたと思うか

選択肢	計	割合
1 十分に受けることができた	264	37.2%
2 少し受けることができた	236	33.3%
3 あまり受けることができなかった	155	21.9%
4 まったく受けることができなかった	45	6.3%
無回答	9	1.3%
回答数計	709	

問7 こどもを持つことができて良かったと思うか

選択肢	計	割合
1 とても良かったと思う	638	90.0%
2 少し良かったと思う	61	8.6%
3 あまり良かったと思わない	5	0.7%
4 まったく良かったと思わない	2	0.3%
無回答	3	0.4%
回答数計	709	

問8 こども・若者の遊びや体験活動の機会が十分にあると思うか

選択肢	計	割合
1 十分にあると思う	87	12.3%
2 少しあると思う	253	35.7%
3 あまりないと思う	326	46.0%
4 まったくないと思う	41	5.8%
無回答	2	0.3%
回答数計	709	

問9 こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思うか

選択肢	計	割合
1 とても思う	112	15.8%
2 少し思う	299	42.2%
3 あまり思わない	269	37.9%
4 まったく思わない	28	3.9%
無回答	1	0.1%
回答数計	709	

問10 障がいや発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容が推進されていると感じるか

選択肢	計	割合
1 とても推進されていると感じる	42	5.9%
2 少し推進されていると感じる	257	36.2%
3 あまり推進されていないと感じる	355	50.1%
4 まったく推進されていないと感じる	52	7.3%
無回答	3	0.4%
回答数計	709	

問11 生活に困ったときに相談できる場所を知っているか、または、利用したことがあるか

選択肢	計	割合
1 相談できる場所を知っているし、利用したこともある	42	5.9%
2 相談できる場所を知っているが、利用したことはない	346	48.8%
3 相談できる場所を知らない	320	45.1%
無回答	1	0.1%
回答数計	709	

問 1 2 過去1年間に公共料金（電気・ガス代など）を支払うことができなかったことがあるか

選択肢	計	割合
1 ある	53	7.5%
2 ない	655	92.4%
無回答	1	0.1%
回答数計	709	

問 1 3 「大仙市は若者が活躍できるまち」だと思うか

選択肢	計	割合
1 とても思う	13	1.8%
2 少し思う	141	19.9%
3 あまり思わない	384	54.2%
4 まったく思わない	169	23.8%
無回答	2	0.3%
回答数計	709	

問 1 4 子育て中でも、自分または夫婦・パートナーだけの時間が十分確保されていると感じるか

選択肢	計	割合
1 とても感じる	112	15.8%
2 少し感じる	299	42.2%
3 あまり感じない	269	37.9%
4 まったく感じない	28	3.9%
無回答	1	0.1%
回答数計	709	

問 1 5 こどもの世話や看病について頼れる人（家族・親族等を含む）がいるか

選択肢	計	割合
1 たくさんいる	103	14.5%
2 少しいる	402	56.7%
3 あまりいない	140	19.7%
4 まったくない	62	8.7%
無回答	2	0.3%
回答数計	709	

問 1 6 大仙市に住み続けて、大仙市で子育てをしたいと思うか

選択肢	計	割合
1 とても思う	161	22.7%
2 少し思う	371	52.3%
3 あまり思わない	140	19.7%
4 まったく思わない	35	4.9%
無回答	2	0.3%
回答数計	709	

問 1 7 「大仙市は働きやすいまち」だと思うか

選択肢	計	割合
1 とても思う	29	4.1%
2 少し思う	225	31.7%
3 あまり思わない	329	46.4%
4 まったく思わない	123	17.3%
無回答	3	0.4%
回答数計	709	

問 1 8 こどもの成長に喜びを感じることができているか

選択肢	計	割合
1 とても感じることができている	561	79.1%
2 少し感じることができている	134	18.9%
3 あまり感じることができていない	12	1.7%
4 まったく感じることができていない	1	0.1%
無回答	1	0.1%
回答数計	709	

問 1 9 こどもたちに学校以外の居場所が確保されていると思うか

選択肢	計	割合
1 とても思う	69	9.7%
2 少し思う	272	38.4%
3 あまり思わない	289	40.8%
4 まったく思わない	78	11.0%
無回答	1	0.1%
回答数計	709	

問 2 0 子育てについて心配や不安を感じていることがあるか

選択肢	計	割合
1 ある	499	70.4%
2 ない	208	29.3%
無回答	2	0.3%
回答数計	709	

問 2 1 子育てについて心配や不安を感じていること
(問 2 0 で「ある」を選択した場合のみ複数選択可)

選択肢	回答数	割合
1 学力や進路のこと	399	80.0%
2 しつけのこと	201	40.3%
3 友だちのこと	240	48.1%
4 不登校・引きこもりのこと	63	12.6%
5 非行のこと	22	4.4%
6 健康状態のこと	109	21.8%
7 その他	61	12.2%
集計対象数	499	

問 2 2 自身について心配や不安を感じていることがあるか

選択肢	計	割合
1 ある	503	70.9%
2 ない	201	28.3%
無回答	5	0.7%
回答数計	709	

問 2 3 自身について心配や不安を感じていること
(問 2 2 で「ある」を選択した場合のみ複数選択可)

選択肢	計	割合
1 収入（家計など）のこと	365	72.6%
2 仕事のこと	273	54.3%
3 住まいのこと	130	25.8%
4 心身の健康のこと	251	49.9%
5 家族の健康・介護のこと	207	41.2%
6 人間関係のこと	133	26.4%
7 その他	11	2.2%
集計対象数	503	

問 2 4 子育て当事者同士の交流の場があると感じるか

選択肢	計	割合
1 とても感じる	23	3.2%
2 少し感じる	265	37.4%
3 あまり感じない	342	48.2%
4 まったく感じない	74	10.4%
無回答	5	0.7%
回答数計	709	

問 2 5 自身の勤務先がワーク・ライフ・バランスに配慮している職場だと思うか
(市内の会社等に勤務している場合のみ回答)

選択肢	計	割合
1 とても思う	131	22.8%
2 少し思う	219	38.2%
3 あまり思わない	127	22.1%
4 まったく思わない	60	10.5%
無回答	37	6.4%
回答数計	574	

問 2 6 自身またはパートナーの妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮されたと思うか
(市内の会社等に勤務している場合のみ回答)

選択肢	計	割合
1 とても思う	152	26.5%
2 少し思う	221	38.5%
3 あまり思わない	132	23.0%
4 まったく思わない	61	10.6%
無回答	8	1.4%
回答数計	574	

(2) 高校生ワークショップ

Aグループ提案

男女ともに楽しく遊べる場所及びイルミネーション等のデートスポットの設置

経 験

大仙市で遊べる場所や駅周辺にお店が少なく友だちと遊べる場所があまりないと感じた。

理 想

男女ともに楽しく遊べる場所が増えてほしいと同時にイルミネーションのような鑑賞できるものが欲しい。

具体的なイメージ

- ・中高生などの若い世代を対象にくつろげて、遊べる施設があると良い。
- ・食べたり、運動したり、休んだりする場所やフォトスポットが増えるとさらに良い。

★ 理想のデートプラン

10:10	駅集合	14:30	芝生・広場でリラックス
10:10	運動できる場所(アクティビティ)	15:30	カフェ&スイーツ (おしゃべり)
12:00	お昼ご飯		
12:45	買い物	17:00	イルミネーション ⇒ 解散

効 果

人の交流の場が増え、お金がたくさん増える。

具体的な効果

- | | |
|--------|--|
| 高校生 | <ul style="list-style-type: none"> ・交流の機会が増えるので、出会いの場が増える。 ・カップルのデートスポットや友だちと遊ぶ場所が増える。 ・市内で遊べる。 |
| お店の経営側 | <ul style="list-style-type: none"> ・学生の利用客が増える、収益が増える |
| 施 設 | <ul style="list-style-type: none"> ・活気が溢れる。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・県外に行った大学生がAターンするきっかけにもなる。 |

問 題

- 問題① 建物を建てる人やお店で働く人が必要であること
 問題② 土地代や建設費をどこから持って来るかということ

解決策

- 問題① 建物を建てる人やお店で働く人が必要であること
 解決策 ⇒ 機械の導入による会計や受付の無人化
 問題② 土地代や建設費をどこから持って来るかということ
 解決策 ⇒ クラウドファンディングの実施

Bグループ提案

すべての世代が気軽に利用できる公園の設置

経 験

- ・学校が終わったら学校の敷地内から出ていかななくてはいけないのに、行く当てもないため困ってしまった。
- ・雨の日に遊べる場所が無くて、不便だと思っていた。
- ・小さい子どもや高校生、ご年配の方々といったどの世代も遊べるような場所が無い。
- ・公園があるのにうまく活用されていないのか、公園を使ったとしても近隣の住宅への被害を心配して球技などができず、遊べるものが無かった。

理 想

大仙市に小さい子どもたちが利用できるものだけでなく、高校生やあまり運動することのできていないの方々など幅広い世代が利用できるような公園が欲しい。

具体的なイメージ

- ・ボールが飛び出さないようにネットで囲まれている。
- ・サッカーやバスケットボールなどのゴール、休むことができる休憩所やベンチ、水道、自販機、けがをしたときに対応できる救急箱が設置されている。

効 果

- ・部活終わりの高校生が多く集まり、にぎわいが生まれる。
- ・ボールの貸し出しをすることで、気軽に遊びに行けるようになったり、遊びの幅が広がったり、たくさんの方がそれぞれ自分のしたいことができる。
- ・蛇口があることによって水分補給することができ、熱中症を防ぐことができる。



遊びだけでなくスポーツの活性化になったり、子どもだけではなく、子どもがいる方や高齢の方なども安心して利用することができるようになったりするなど、地域全体の活性化につながる。

具体的な効果

- | | |
|------------|---|
| 高校生 | ・学校終わりの部活後でもそのまま気軽に遊びに行けて、駅前や学校の近くに遊べる場所があれば遊びに行きやすい。 |
| 子育て世帯 | ・子育てしている親同士の交流ができたり、子どもを楽しませたりできる。
・子どもが自発的に遊ぶようになるので、親御さんにとって子育てを一旦休む時間になる。 |
| 高齢者 | ・運動不足が解消され、健康維持につながる。 |
| ほかの地域から来た人 | ・初めての場所でも公園には親しみやすさがあることから、気軽に行きやすいと感じたり、その地域の人と交流できたりするため、新しい地域に溶け込みやすくなる。 |

問 題

- 問題① 大きい公園を作るための場所やお金がないこと
- 問題② 公園が汚れていってしまうこと
- 問題③ 誰でも使えるボールがあると盗難の危険があること

解決策

公園をきれいに保つためには、ごみの持ち帰りを徹底するなど利用者のマナーの向上を呼び掛けることで公園が汚れて行ってしまうことを防ぐことができる。

Cグループ提案

駅前への施設の集約化及び各地域と駅前間のバスの整備

経験

- ・近年大仙市の人口が減少していて、その中で大仙市の中心地であるべき駅前と花火通り商店街の活気が薄れている様子があると感じた。花火通り商店街の活気が年々薄れており、シャッター街化している。
- ・大仙市の中でも存在する施設に差があったり、駅前に集まってほしい施設も色々な場所に散らばっていたりすることから、生活、交通、施設において不便さを感じる人が多いと感じた。近所のおばあちゃんが車を持っていないので、一番近いスーパーに行くのもシルバーカーを押しながら歩いている大変な様子を見かけた。
- ・雨天時や冬季間にバスをもっと活用したいと言っている小中高生がいた。

理想

幅広い年代の方々がよく利用する施設を駅前に集約させて、各地域から駅前までの交通網を整備して欲しい。

- ・駅前に次のような施設が欲しい。

駅前に欲しいと思う施設（★：特に欲しい施設）

高校生	子育て世帯 【将来子育てをする際にあったら便利だと思う施設】
★運動ができる施設(バッティングセンター) ・ファミレス ・若者向けの服屋 ・ゲームセンター ・映画館	・キッズスペース ・子育ての悩みを気軽に相談できる相談所 ★買い物や通院の際にこどもを一時的に預けられる託児所
高齢者	外国人
・近所だけでなく様々な地域の同年代の人や若者との交流ができる交流センター ・大仙市の文化を発信できる施設	・大仙市の伝統文化を体験できる施設 ・日本語教室 ・出身国の料理が食べられる店 ・異文化交流センター ・日本食レストラン

このような施設を作るには、例えば、花火通り商店街の閉店した店の跡地を利用したりすれば土地の有効活用にもなるし、駅前を利用する人が増え、大仙市の活性化につながる。

- ・様々な世代の人が駅前までに来るための交通手段として大曲駅から各地域の拠点をつなぐバス（例：ドンパルから大曲駅、嶽ドームから大曲駅）を運行して欲しい。
- ・高校生、子育て世帯、高齢者が気軽にバスを利用できるよう、半額定期券を発行するとさらに利用が増えるし、利用しやすくなる。

効果

具体的な効果

- | | |
|-------|--|
| 高校生 | ・バスの利用本数と拠点が増えることにより、登下校時にも使うことができる。 |
| 子育て世帯 | ・駅前ですべて以上で楽しむことができる。 |
| 高齢者 | ・託児所があることによって家事と育児の両立しやすくなり、ワーク・ライフ・バランスの向上を目指すことができる。 |
| 外国人 | ・同年代の人とのコミュニティができ、自分の知識を若者へ発信できる。 |
| | ・伝統文化が体験できる施設や日本語教室などの設備が整っていることで楽しんでもらえて、さらに大仙市がいいところと思ってもらえると定住にもつながる。 |

問題

- 問題① バス会社の運営が赤字、人手不足であること
問題② 新しい施設を建てる費用がない、主要な施設が遠い位置にあること

解決策

- 問題① バス会社の運営が赤字、人手不足であること
解決策 ⇒ 自動運転を取り入れることやバスの代わりになる乗り合いタクシーを用いる。
問題② 新しい施設を建てる費用がない、主要な施設が遠い位置にあること
解決策 ⇒ クラウドファンディングに取り組む。
花火通り商店街の閉店したお店の跡地を利用する。

2 大仙市子ども条例

平成26年3月19日

条例第16号

子どもは、一人一人がかけがえのない存在であり、大きな可能性を秘めている。

子どもが、大仙市の豊かな自然の中で、先人のたゆまぬ努力によって培われた伝統や文化を守り、人々との触れ合いを大切にしながら、次代を担う若者へと心豊かにたくましく健やかに成長することは、全ての市民の願いである。

子どもを健やかに育むためには、全ての市民が児童の権利に関する条約に定められた子どもの権利を尊重し、いじめ、児童虐待、不登校、引きこもり等の多様な問題から子どもを守るとともに、地域社会が一体となって支え合い、子育てに適した環境を整えなければならない。

ここに、「支え合い、ともに生きる健やか安心大仙」の実現を目指し、子ども及び子育て支援に関する施策を総合的に推進するため、この条例を制定する。

(目的)

第1条 この条例は、子ども及び子育て支援に関する市の責務並びに保護者等の役割を明確にし、地域全体で子どもを健やかに育むための施策に関する基本的な事項を定めることにより、子どもの権利が尊重される社会の実現に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 子ども 18歳未満の者をいう。
- (2) 保護者 親又は親に代わって子どもを養育する者をいう。
- (3) 学校等関係者 学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める学校及び児童福祉法（昭和22年法律第164号）に定める児童福祉施設その他それらに準ずる施設の設置者、管理者及び職員をいう。
- (4) 地域住民 子どもを取り巻く全ての人をいう。
- (5) 事業者 事業を営む法人及び個人をいう。

(基本理念)

第3条 地域全体で子どもを健やかに育むために、次に掲げる事項を基本理念とする。

- (1) 子どもの人格や権利を尊重すること。
- (2) 子どもの最善を考慮した子育てに取り組むこと。
- (3) 市、保護者等がそれぞれの責務又は役割に応じて子育てに主体的に取り組むこと。

(子どもの権利)

第4条 子どもは、次に掲げる権利を有することを尊重されなければならない。

- (1) 子どもは、自分を取り巻く人々から温かく見守られ、健康に配慮されるとともに適切な支援を受けることができる。
- (2) 子どもは、差別、虐待、放置、体罰、いじめ、不当な干渉等の肉体的及び精神的な苦痛から守られる。
- (3) 子どもは、多様な体験の機会が与えられ、知識や経験を得ながら、自分らしく育つことができる。
- (4) 子どもは、自分が関わる事柄について、意見を述べること及び参加することができる。

(市の責務)

第5条 市は、子どもの権利を守るため、子ども及び子育て支援に関する施策の推進に努めるとともに、関係する団体及び機関と連絡調整し、相互に連携して子育て支援に取り組む環境を整備するものとする。

2 市は、本条例の目的及び内容を、市民に周知するものとする。

(保護者の役割)

第6条 保護者は、子育ての第一の責任者としての自覚を持ち、子どもの健やかな成長を促すために、次に掲げる役割を果たすよう努めなければならない。

- (1) 子どもが安心して過ごすことができる家庭づくりを行うこと。
- (2) 基本的生活習慣及び社会のきまりを自ら守りながら、これを子どもに身につけさせること。
- (3) 子どもの発達の段階に応じて子どもの権利を守るための支援を行うこと。

(学校等関係者の役割)

第7条 学校等関係者は、学校等が集団生活を通して子どもの豊かな人間性を育む場であることを踏まえ、次に掲げる役割を果たすよう努めなければならない。

- (1) 子どもの一人一人の発達の段階に応じて子どもの社会性及び学力の向上を図り、生きる力を育むこと。
- (2) 子どもが命の大切さを学び自分及び相手をかけがえのない存在と認識できるよう支援すること。
- (3) 子どもが安心して育ち学ぶことができるように、子どもや保護者が相談しやすい環境づくりを進めること。
- (4) いじめや虐待等の予防に努めるとともに、関係機関と連携して早期発見及び早期解決を図ること。

(地域住民の役割)

第8条 地域住民は、地域社会が世代を超えて多様な人間関係を築き、子どもの豊かな人間性を育む場であることを踏まえ、次に掲げる役割を果たすよう努めなければならない。

- (1) 家庭や学校、医療、福祉、防犯等の関係機関と連携して、安全・安心な地域づくりを推進すること。
- (2) 地域行事や体験活動を行い、子どもが地域社会の一員として参加できる場を提供すること。
- (3) 地域行事を通じて、地域住民同士の交流を活発に行うとともに、大人と子どもが触れ合う場を提供すること。

(事業者の役割)

第9条 事業者は、労働者にとって子育てに関わりやすい職場環境づくりを進めるため、次に掲げる役割を果たすよう努めなければならない。

- (1) 子育て支援制度について理解し、及び労働者に周知するとともに、積極的に活用すること。
- (2) 労働者が子育てに関わるための休暇を取得できるよう配慮すること。
- (3) 市が実施する施策や地域住民が行う子どもに関する活動へ協力すること。

(子どもの役割)

第10条 子どもは、心豊かにたくましく健やかに成長するため、次に掲げる役割を果たすよう努めなければならない。

- (1) 子どもの権利を正しく理解し、自分を大切にするとともに、相手を思いやる気持ちを持ち、相手の権利を尊重すること。
- (2) いじめをしないこと。
- (3) いじめを受けた又は発見した場合は、保護者又は学校等関係者に報告及び相談をすること。
- (4) 市及び学校が開催する子どもに関する事業や地域の行事へ参加すること。

(基本計画)

第11条 市長は、本条例の基本理念を具体的に推進するため、子ども及び子育て支援に関する基本的な計画(以下「基本計画」という。)を策定するものとする。

- 2 市長は、基本計画の策定に当たり、市民の意見を反映させるために適切な措置を講ずるものとする。
- 3 市長は、基本計画について定期的に評価を行い、必要に応じて見直しを行うものとする。
- 4 市長は、基本計画の策定及び見直しを行ったときは、速やかに公表するものとする。

(委任)

第12条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日前に次世代育成支援対策推進法(平成15年法律第120号)第8条第1項の規定により策定された行動計画は、第11条の規定により策定された基本計画とみなす。

3 大仙市子ども・子育て会議条例

平成25年12月20日

条例第40号

改正 平成28年3月23日条例第23号

令和6年3月21日条例第5号

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。次条第2項において「法」という。）第77条第1項の規定に基づき、大仙市子ども・子育て会議（以下「会議」という。）を置く。

(組織)

第2条 会議は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が任命する。

(1) 子どもの保護者（法第6条第1項に規定する子どもの保護者（同条第2項に規定する保護者をいう。）をいう。）

(2) 事業主を代表する者

(3) 労働者を代表する者

(4) 子ども・子育て支援（法第7条第1項に規定する子ども・子育て支援をいう。以下この項において同じ。）に関する事業に従事する者

(5) 子ども・子育て支援に関し学識経験のある者

(6) その他市長が適当と認める者

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 会議に、委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により選任する。

2 委員長は、会務を総理し、会議を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第6条 会議の庶務は、こども未来部において処理する。

(会議の運営)

第7条 この条例に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(条例の施行後最初に任命される委員の任期)

2 この条例の施行後最初に任命される委員の任期は、第3条第1項本文の規定にかかわらず、任命の日から平成27年3月31日までとする。

(大仙市特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正)

3 大仙市特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償等に関する条例(平成17年大仙市条例第47号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(平成28年3月23日条例第23号)

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(令和6年3月21日条例第5号)抄

(施行期日)

1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。

4 大仙市子ども・子育て会議委員名簿

No.	区分	所属団体等	氏名（敬称略）	備考
1	1号 委員	大仙市PTA連合会	加藤 弘栄	
2		大曲南保育園保護者会	三浦 孝晃	
3		大曲地域協議会	後藤 仁美	
4		大曲地域協議会	根田 朋子	
5	2号 委員	大同衣料株式会社	佐々木 祐太	
6	3号 委員	グランドパレス川端	山崎 精輝	
7	4号 委員	社会福祉法人大曲保育会	伊藤 義之	
8		社会福祉法人大空大仙	逸見 博幸	副委員長
9		社会福祉法人大仙ファミリーサポート	吉川 壮	
10		子育てサポーター柵っ子	室谷 裕子	
11		子育てグループつなっこ	田口 かつみ	
12	5号 委員	大曲仙北歯科医師会	畠山 桂郎	
13		大曲仙北医師会	伊藤 晴通	
14		豊成小学校	村田 文子	
15		人権擁護委員	中村 健秀	委員長

区分：大仙市子ども・子育て会議条例第2条第1項各号による

5 子育て支援制度等検討会議設置要綱

令和元年9月3日 市長決裁

令和3年8月18日 一部改正

令和5年4月11日 一部改正

令和5年12月19日 一部改正

令和6年3月21日 一部改正

(設置及び目的)

第1条 結婚、出産及び子育て期（以下「子育て期等」という。）にある世代への切れ目のない支援制度を検討、構築し、結婚や出産、子育てに喜びと安心を感じられる充実した社会生活環境を実現するため、子育て支援制度等検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 検討会議は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について協議、検討する。

- (1) 子育て期等にある世代への支援制度の調査研究に関する事
- (2) 子育て期等にある世代への支援制度の検討及び提案に関する事
- (3) 前号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

(組織等)

第3条 検討会議の構成は、次のとおりとする。

- (1) 総括 市長が指定した副市長
- (2) 副総括 こども未来部長、健康福祉部長
- (3) 委員 総務部長、企画部長、市民部長、経済産業部長、建設部長及び教育委員会事務局長並びに財政課長、総合政策課長、移住定住促進課長、保険年金課長、社会福祉課長、健康増進センター所長、こども政策課長、子育て支援課長、こども家庭センター所長、商工業振興課長、企業立地推進課長、都市管理課長、建築住宅課長、教育総務課長、学校給食総合センター所長及び生涯学習課長

2 前項に掲げる者のほか、市長が必要と認めた場合は、検討会議の協議事項に関係する業務を担当する部長及び課長を委員とすることができる。

(総括及び副総括)

第4条 総括は、検討会議を総括する。

2 副総括は、総括を補佐し、総括に事故あるとき又は総括が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 検討会議は、総括が必要に応じて招集し、副総括が進行する。

(作業部会)

第6条 第2条の協議事項等に関し必要な各種調査、情報収集等を行うため、作業部会を置き、部会長及び部会員をもって組織する。

2 部会長は、こども政策課長をもって充て、作業部会を統括する。

3 部会員は、関係課等の職員のうちからそれぞれ当該課等の所属長が指名する職員をもって充てる。

(意見の聴取)

第7条 総括は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聞き、又は資料の提出を求めることができる。

(報告)

第8条 総括は、検討会議の協議結果等について市長に報告するものとする。

(庶務)

第9条 検討会議の庶務は、こども政策課にて行う。

(補則)

第10条 この要綱の定めるもののほか、検討会議の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年8月18日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月11日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年12月19日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

6 子育て支援制度等検討会議委員名簿

No.	職 名	氏 名	備考
1	副市長	今野 功成	総括
2	こども未来部長	田口 美和子	副総括
3	健康福祉部長	佐々木 隆幸	副総括
4	総務部長	福原 勝人	
5	企画部長	伊藤 公晃	
6	市民部長	伊藤 敬	
7	経済産業部長	富樫 真司	
8	建設部長	佐々木 英樹	
9	教育委員会事務局長	藤原 秀一	
10	総務部財政課長	鎌田 篤史	
11	企画部総合政策課長	熊木 雄一	
12	企画部移住定住促進課長	高橋 進	
13	市民部保険年金課長	今田 浩貴	
14	健康福祉部社会福祉課長	佐藤 直文	
15	健康福祉部健康増進センター所長	菅原 稲子	
16	こども未来部子育て支援課長	堀川 あずさ	
17	こども未来部こども家庭センター所長	富樫 一哉	
18	経済産業部商工業振興課長	今野 智	
19	経済産業部企業立地推進課長	佐藤 正規	
20	建設部都市管理課長	北澤 真	
21	建設部建築住宅課長	田中 勲男	
22	教育委員会事務局教育総務課長	小松 大	
23	教育委員会事務局学校給食総合センター所長	佐々木 満智子	
24	教育委員会事務局生涯学習課長	八嶋 洋晃	
25	こども未来部こども政策課長	高橋 耕悦	